



兵庫県立大学COC事業

ソーシャルビジネス系プロジェクトフィールド



連携自治体
尼崎市
兵庫県

プロジェクトフィールドの概要

尼崎市は、都市部の中でも人口減少と少子高齢化が急速に進んでいます。そこでは、縮小する工業地と居住との関係、被保護世帯の増加など、様々な要素が絡んだ地域課題が発生しています。このような課題に取り組む新しい社会サービスの担い手を創出するため、社会的な起業意識を持ち、既存産業の強みを地域の活性化と結びつけ、主体的に社会課題の解決に取り組むことのできる人材育成を行います。住民、NPO、企業、自治体等との協働のしくみを構築・拡充し、ソーシャルビジネスを核とした新しい公共を実現させていきます。

プロジェクトと地域の関わり

現在までに、地域課題の解決に向けた事業主体育成のための講座の提供など、地域住民の取組みを支援する形で連携を進めてきました。今後、積極的に地域に参画する教育・研究機関としてステークホルダーとの関係を深め、社会課題の解決に向けた事業が学生、住民、企業、NPOなどの多様な主体から提案されるための土壌を耕していきます。

プロジェクトの目標

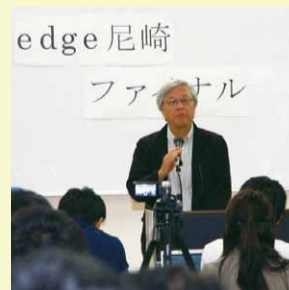
学生が地域のステークホルダーと接点を持ち、交流を深める中で、当事者としての問題意識や課題解決能力を身につけるプログラムを、大学の正規科目として開発します。さらに、社会課題に取り組む企業や関心の高い従業員に向けた学びの場、解決に向けた事業を目指す志の高い市民に対して、持続可能なビジネスを実現するための支援の場をつくります。地域が一体となって学べるコミュニティカレッジを尼崎市内に設置し、市民の自律と対話を創発する学びのしくみを、地域コミュニティの中に構築します。



今後の自治体のあり方について
市長を交えて議論(尼崎市)



市民参加のソーシャル
ビジネスコンベンションの合宿(尼崎市)



市民から提案された事業に
専門家が助言・講評(尼崎市)



市民に向けた社会的起業の
手法のレクチャー参加(尼崎市)